

# TTC標準草案

## (Draft TTC Standards)

Network Vision專門委員会

2023年9月

- 我が国では、2010年に構築した実証テストベッドTokyo QKD Networkで量子鍵配送(QKD)ネットワーク技術の開発、長期運用試験、様々なセキュリティアプリケーションの開発に取り組んでいる。ITU-T SG13では、QKDNの基本構成を定義するY.3800 “QKDNの概要”を始めとして、勧告Y.3801、Y.3802、Y.3803、Y.3804を発刊し、QKDNの機能要求条件、機能アーキテクチャ、鍵管理、制御と管理の詳細仕様について規定している。ITU-Tでのこれらの国際標準の成立により、QKDを用いた秘匿性の高い暗号通信サービスの実用化と普及が加速すると期待される。
- 今回JT標準として制定するJT-Y3808は、QKDNとセキュアストレージネットワーク(SSN)の統合フレームワークを規定する。SSNは、QKDNが生成する鍵を利用しデータを暗号化して分散保存するソリューションで、高い秘匿性と可用性を同時に実現する。国内ではSSNの実用化に向けたプロジェクトが進んでいる。JT-Y3808の発刊により関連する標準化の検討が加速し、製品開発やSSNを利用したサービス創出に向けて企業が投資しやすくなり、ユーザは導入を検討しやすくなると期待される。

# QKDN関連 JT標準

Network Vision専門委員会は、ITU-T Y.3808をベースとするTTC標準の改定を提案する。

		標準類	版数	タイトル
1	新規	JT-Q3808	1	量子鍵配送ネットワークとセキュアストレージネットワーク統合フレームワーク

ご参考 発刊済みのQKDN関連標準

	標準類	タイトル
1	JT-Q3800	量子鍵配送ネットワークの概要
2	JT-Q3801	量子鍵配送ネットワーク- 機能要求条件
3	JT-Q3802	量子鍵配送ネットワーク- 機能アーキテクチャ
4	JT-Q3803	量子鍵配送ネットワーク - 鍵管理
5	JT-Q3804	量子鍵配送ネットワーク - 制御と管理
6	JT-X1710	量子鍵配送ネットワークのセキュリティフレームワーク
7	JT-X1712	量子鍵配送ネットワークのセキュリティ要求条件と対策 - 鍵管理